

地震発生時の対応について

合言葉は、保護者は震度5で学校にGO!

神戸市教育委員会の緊急時対応マニュアルでは、学校所在地に震度5以上の地震が発生した場合には、原則として、児童を学校もしくは学校以外の安全な2次避難場所に留め置き、保護者が引き取りに来ること、と示されています。

※学校所在地（**神戸市北区**）の震度が5以上であることを確認してください。

※発生直後には、県南東部と大まかな震度情報が出ますが、**北区**など各地点での震度情報は、地震発生の数分後に発表されることになっています。テレビやラジオで**北区**の震度を確認の上、ご判断ください。

震度5以上の地震が起きた場合

①＜登校前＞

○登校を見合わせ、学校からの指示を待ってください。

（場合によっては、連絡できるまでかなりの時間がかかる場合があります。）

○保護者とともに安全な場所で過ごさせてください。

○万一、登校時刻に遅れても、遅刻扱いにはいたしません。落ち着いてご判断ください。

②＜登校中～下校前＞

○保護者の方がお迎えに来るまで、児童は学校で待機します。学校からの連絡が無くてもできるだけ早くお子さんを迎えに来てください。引き取りに來られない場合はご連絡ください。

○電波状況により連絡がとれないこともありますが、学校からはできるだけ迅速な**スクールメイト**（携帯メール連絡サービス）での情報伝達に努めます。

○お子さんの登校状況について確認のお電話は、できるだけ控えてください。電話での問い合わせについてはすぐに対応できかねる場合があることをご承知おきください。

③＜それ以外の時間帯＞

○下校中、下校直後については、学校でも安全確認を進めてまいります。十分にできかねる場合が考えられます。保護者の皆様の方でも至急お子さんの安否確認と安全確保に努めてください。

○外遊びや習い事の最中などに発生した場合の避難先や連絡方法について、日ごろからお子さんと約束事を決めておくようにしてください。

※震度5以下でも学校や校区等の状況により、お迎えをお願いする場合がありますのでよろしく願いいたします。

【子供たちへ指導していること】

※まず落ち着いて行動し、机などの下に入って自分の体（特に頭部）を守る。

※壁や窓ガラスから離れたできるだけ広い場所で、身を低くして揺れが収まるのを待つ。

※大人（教師）の指示や放送を静かに聞く。テレビやラジオの情報を落ち着いて聞く。

※万一の場合に備えて、おうちの人と約束事を決めておく。